

広報はむら

平成 28 (2016) 年

7 月 1 日号



📖 主な記事

1 子ども体験塾 真夏の北極・南極展

3 後期高齢者医療制度

6 イベント情報

水上公園オープン／第 52 回少年少女球技大会／第 16 回はむらふるさと祭りに参加しよう！／自然休暇村から など

10 市政の情報

参議院議員選挙／羽村市福祉施策審議会の答申／「羽村にぎわい商品券」利用はお早めに！／子育て応援ニュース など

14 7月のテレビはむら

17 情報アラカルト

23 こどものページ

24 7月の相談日ほか



表紙の写真 (平成28年6月3日撮影)

体いきいき、笑顔満開

6月3日、スポーツセンターで第35回羽村市高齢者レクリエーションのつどいを行いました。

参加者はユニホックリレーやパン食い競走などのレクリエーションを通じて、体を動かし親睦を深めました。会場では応援の掛け声が飛び交い、笑顔が溢れていました。

羽村市公式キャラクター



今年もゆるキャラグランプリに参加するりん！詳しくは広報はむら7月15日号でお知らせするりん。応援よろしくだりん♪

はむりん

平成28年度 多摩・島しょ広域連携活動助成事業

子ども体験塾

真夏の北極・南極展

期 間 8月16日(火)～21日(日) (一部8月上旬から)

真夏の羽村・ゆとろぎに、極寒の北極・南極がやってくる！展示や体験、プラネタリウムに講演会など、魅力がいっぱいの一週間！今年の夏は、ゆとろぎから北極・南極へ旅立とう！

主 催 青梅市・福生市・羽村市子ども体験塾実行委員会

協 力 国立科学博物館、国立極地研究所、一般社団法人三代生活文化研究所、MC Planning, Inc

問合せ ゆとろぎ ☎ 570-0707



体験教室

南極ワークショップ
「ペンギン博士になろう！」

南極に暮らすペンギンたちは、いったいどんな生活を送っているのでしょうか？

実際の写真やペンギンに取り付けたカメラの映像などを使って講師が楽しく解説します。また、現地で調査・研究している先生と一緒に、研究者になったつもりでペンギン調査を体験してみよう！

定 員 各会場とも30人 (応募多数の場合は抽選)

講 師 国立極地研究所所属研究者

日 時	会 場	申込期限
8月2日(火) 午後2時～3時30分	ゆとろぎ	7月19日(火)
8月9日(火) 午後2時～3時30分	青梅市役所	7月25日(月)
8月13日(土) 午後2時～3時30分	福生市立中央図書館	7月28日(木)

※現地集合・現地解散となります。

※居住地以外の会場でも参加できます (いずれか1会場のみ)。



講演会

「みんな・ひとつになって
北極からの贈りもの」

「世界一受けたい授業」などテレビ番組でもおなじみ、地球をかけめぐる写真家リサ・ヴォートさんによる「大自然からの贈りもの」。北極シロクマ・南極ペンギン、愛あふれるネイチャ・トーク！

※講演後は、伝説のしろくまくんとのBig Hug & サイン会開催！

日 時 8月21日(日)午後2時～

会 場 ゆとろぎ大ホール

定 員 600人 (応募多数の場合は抽選)

講 師 リサ・ヴォートさん (写真家・異文化コミュニケーション)

申込期限 8月2日(火) (必着)

▶ リサ・ヴォートさん



(C) LISA VOGT/MC Planning, Inc.